

第四弾！

PPA による学校への再生可能エネルギー等導入事業 (令和8年度公募)の実施事業者を公募型プロポーザルで選定します



横浜市では、再生可能エネルギーを学校で地産地消し、平常時の温室効果ガス排出を抑制すると同時に、非常時には地域防災拠点での防災用電源としても活用することを目的に、PPA（電力購入契約）による学校への太陽光発電設備・蓄電池の導入を実施しています。

このたび、市内学校 45 校を候補校として PPA 事業を実施する事業者を、公募型プロポーザル方式により選定します。

1 事業概要

横浜市では、横浜市地球温暖化対策実行計画（市役所編）において、市役所の率先行動として、2030 年度までに設置可能な公共施設の約 50%、2040 年度までに 100%太陽光発電設備を導入することとしています。

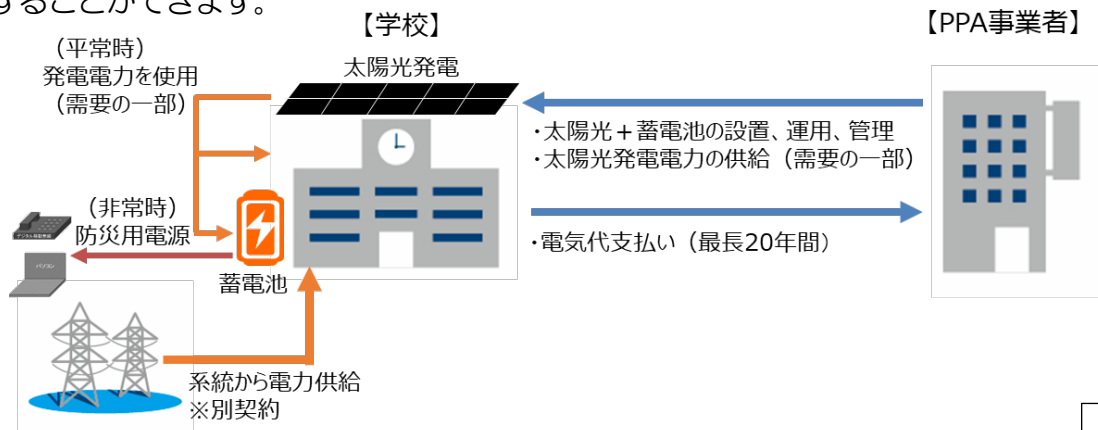
この取組の推進のために、令和3年度から市内学校を対象に PPA による設備の導入を進めており、今回はその第四弾となるものです。今回、太陽光発電設備の設置が見込まれる 45 校を候補校とし、公募型プロポーザル方式により PPA の実施事業者を選定します。事業者は令和9年度から令和11 年度にかけて設備を導入し、設置した太陽光発電設備による電力を学校へ供給します。事業期間は最長 20 年間を原則とします。

＜PPA 事業を活用した導入実績（令和7年度末時点）＞

学校 PPA 第一弾：56 校、第二弾：43 校、第三弾：7 校（令和8～9年度：43 校設置予定）

2 PPA 事業とは

PPA（Power Purchase Agreement：電力購入契約）とは、設備設置事業者（PPA 事業者）が太陽光発電設備の設置・運用・管理を行い、施設側は発電した電気を購入する仕組みです。施設側は設備を所有しないため、初期費用の負担や設備の維持管理をすることなく、再生可能エネルギーの電気を使用することができます。



裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



3 事業内容

- ・候補校の現地調査等を行い、導入する設備容量・仕様等を決定し、行政財産の目的外使用許可を受け、工事を実施します。
- ・設備の運転管理、維持管理を行い、発電した電力を学校に供給します。また温室効果ガス削減効果の検証業務を行います。
- ・契約期間終了後、設備を撤去します。

4 候補校一覧

導入候補校は以下の市内小・中・特別支援学校 45 校です。

(港南区)	日野小学校	永野小学校	芹が谷小学校	ひざり舞岡小学校
港南台第一小学校	日野南小学校	丸山台小学校	港南中学校	港南台第一中学校
日限山中学校	日野南中学校	(磯子区)	梅林小学校	洋光台第二小学校
洋光台第三小学校	洋光台第四小学校	森東小学校	浜中学校	岡村中学校
洋光台第一中学校	(金沢区)	釜利谷小学校	富岡小学校	八景小学校
西柴小学校	並木第一小学校	並木中央小学校	西柴中学校	富岡中学校
並木中学校	(戸塚区)	大正小学校	川上北小学校	矢部小学校
南戸塚小学校	深谷小学校	東汲沢小学校	戸塚中学校	境木中学校
豊田中学校	(栄区)	豊田小学校	本郷小学校	西本郷小学校
飯島小学校	上郷小学校	上郷中学校	飯島中学校	本郷特別支援学校

5 スケジュール

令和8年	7月14日(火)	プロポーザル実施公表
	7月31日(金)	参加意向申出書提出締切
	8月28日(金)	質問書提出締切
	9月4日(金)	質問書回答送付
	10月2日(金)	提案書提出締切
	10月下旬	プロポーザルに関するヒアリング
	11月中旬頃	受託候補者通知
令和9年度から令和11年度まで		詳細調査・導入工事
令和10年3月以降		電力供給開始※

※工事完了した学校から年度ごとに電力供給契約を締結、供給開始予定

6 公募要項等

公募要項等は市ホームページをご確認ください。

URL : <https://www.city.yokohama.lg.jp/business/nyusatsu/kakukukyoku/2026/denryoku/green/gakkouppa4.html>



お問合せ先			
(PPA 事業に関すること)			
脱炭素・GREEN×EXPO 推進局循環型社会推進課 担当課長	飯塚	Tel 045-671-2666	
(施設に関すること) 教育委員会事務局教育施設課 担当課長	舩谷	Tel 045-671-3502	



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

